

## 10 侵入警戒調査

### (1) ミバエ類

#### ① 調査方法

4月から11月にかけてスタイナー型トラップを青果市場に常時設置し、原則として月1回各害虫の捕獲の有無を確認した。誘引剤はミカンコミバエ種群・ウリミバエにユーゲルアD8、チチュウカイミバエにメドフライコールを用いた。誘引剤は月に1回新しい物に交換した。

#### ② トラップ設置場所

地域	調査地点
区部	江東区、大田区、板橋区、新宿区、足立区
多摩地域	八王子市、青梅市、多摩市、国立市、東久留米市

#### ③ 調査結果

調査期間中いずれの地点においてもミカンコミバエ種群、ウリミバエ及びチチュウカイミバエの誘殺はなかった。

### (2) ウメ輪紋ウイルス（プラムポックスウイルス）全国調査

#### ① 調査方法

「平成29年以降のウメ輪紋ウイルスの全国発生状況調査の実施について（平成29年2月27日付け28消安第5288号消費・安全局植物防疫課長通知）」に基づき、令和4年6月に都内の4地点において調査を実施した。

#### ② 調査場所

地域	調査地点
区部	杉並区
多摩地域	稲城市、小金井市、梶原村

#### ③ 調査結果

いずれの地域においても、検体から本ウイルスは検出されなかった。

### (3) キウイフルーツかいよう病（Psa3系統）春季調査等

#### ① 調査方法

「キウイフルーツかいよう病のPsa3系統の防除対策マニュアル（暫定版）（平成30年5月22日付け30消安第892号消費・安全局植物防疫課長通知）」第5の5に基づき、令和3年4月から6月にかけて5園地の春季調査を実施した。

また、「キウイフルーツ苗木等検査実施要領」（平成30年4月25日付け30消安第228号農林水産省消費・安全局長通知）に基づき、穂木の生産園地2園地について、横浜植物防疫所と協力し検査を実施した。

② 調査場所

調査・検査	調査地点
春季調査	小平市、東村山市（計5園地）
苗木検査	小平市（2園地）

③ 調査結果

いずれの園地においても、本病の発生は確認されなかった。